

教科 芸術 科

科目	演奏研究	学年・コース	3 学年	進学・地域・情報 コース	単位数	2 単位	区分	選択
学習の目標		<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱・器楽演奏・鑑賞等音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する ・心情を培うとともに、感性を高め、それを表現する能力を高める。 						
教科書								
補助教材等								
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学期	4	校歌を学ぶ			・校歌について改めて学び理解する			3
		①歌唱（斉唱・二重唱など）			・歌詞や曲想を理解し、のびのびと歌うことができる。 ・様々な歌曲に触れることにより、豊かな音楽性を養う。			10
	5	②楽典・ソルフェージュ			・正しいリズムを理解し、演奏することができる。（リズム課題） ・音感を鍛える。（聴音）			5
	6	①歌唱（テスト）			・これまでの歌曲の内容を理解し、歌う（演奏）することができる。			3
	7	③ミュージカルの鑑賞			・劇と音楽の融合に関しての理解を深める。			6
2 学期	8	④ポップス音楽の鑑賞			・様々な音楽に触れ、理解し合う。			5
		②楽典・ソルフェージュ			・正しいリズムを理解し演奏することができる。（リズム課題） ・音感を鍛える。（聴音）			3
	9	⑤合唱 （2部または3部合唱）			・合唱の楽しさを味わう。 ・仲間と協力し、楽譜を読む（音取り等）			10
	10				・詩と音楽の関連を学ぶ。 ・ハーモニーやリズムを味わいながら曲の解釈などを学ぶ。			
	11	⑥西洋音楽史（日本音楽史を含む）			・名曲を鑑賞し、理解を深め親しむ。			7
	12	⑦自由課題（器楽を中心に）			・個々のレベルに合った楽曲を選択し、さまざまな音楽実践に取り組む。			9
3 学期	1	④ポップス音楽の鑑賞			・様々な音楽に触れ、理解し合う。			4
		⑦自由課題 ⑦自由課題発表会			・個々のレベルに合った楽曲を選択し、音楽を研究し演奏の実践につなげる。 ・これまでの学習成果を表現できる。 ・仲間の演奏を聴き合い、様々な音楽の楽しみを感じることができる。			5
評価の観点	知識・技能		演奏方法や音楽文化の知識を身に付けているか。 意図に応じて創意工夫し、音楽的に表すことができているか。					
	思考・判断・表現		自ら考え、適切に判断し、表現できているか。					
	主体的に学習に取り組む態度		興味・関心を持ち、主体的に取り組んでいるか。					